

学校だより



青梅市立東小中学校 令和3年度 第11号 2月18日(金)

清々(すがすが)しく 爽(さわ)やかな 寮対抗駅伝大会 皆さんのベストを尽くす姿に感動!

校長 川窪 公夫

1月25日(火)、天候にも恵まれ、学園の伝統行事である 寮対抗駅伝大会が行われました。私は、この駅伝大会を楽し みにしていました。昨年の経験から子ども達の精一杯の頑張 りが見られると思っているからです。大会当日、走った子ど も達は全員が完走し、予想通り、それ以上の素晴らしい頑張 りを見せてくれました。開会式では、園長先生から、今日ま で一生懸命に練習に取り組んできた子ども達に励ましの言 葉が送られるとともに運営する先生方に感謝の気持ちを伝



えていただきました。その後、中学3年生の男子女子それぞれの代表が「宣誓、僕たち私たち選手一同は、日頃の成果を十分に発揮し、自己ベストを更新できるよう力の限り精一杯走ることを誓います。」と立派に選手宣誓を行いました。駅伝の部・個人の部ともに、小学4年生から高等部生まで、男女の区別なく、どの子も等しく1.6kmを走ります。昨秋から、寮毎に練習日や練習メニューが決められ、数か月に及ぶ駅伝大会への取り組みが始まりました。各寮には、一人一人の目標タイムや自己ベスト、毎回の記録が掲示されるなど、努力の足跡が記(しる)されていました。各寮がチームとしてまとまり、優勝目指し、お互いに励まし合いながら大会当日を迎えました。全力を尽くす走りと応援する光景を目の当たりにすると、これまでに築き上げた団結力を感じることができました。ゴール後に仲間の健闘を称(たた)える姿に感動しました。さらに、寮の先生方の気合いの入った応援には終始、圧倒されました。また、放送を通じて、選手一人一人のコメントを紹介し、心を込めてエールを贈るアナウンスも大会を大いに盛り上げました。寮



の先生チームと教員チームもオープン参加で加わり、子ども達に対抗し頑張りました。先生方のやり切った表情も良かったです。今大会では、大会記録と同タイムを出した子どももいました。大会なので順位はつきます。途中で抜かされて泣きたくなったり、心が折れそうになった人もいたでしょう。しかし、<u>凄い!ことは、全員が完走したこと。</u>そして、

走り終えた後の達成感や充実感を体験できたことは、かけ





がえのない想い出と自信になったと思います。 私は、それが今回の駅伝 大会の一番の結果だと 皆さんの爽やかな顔を 見て、心から思いました。 開会式から閉会式にい たるまで、立派な態度で大会に臨んでいた皆さんを誇りに思います。駅伝大会で手にした力を、 今後の生活に生かしてほしいと期待しています。最後に運営された多くの先生方に感謝申し上 げます。ありがとうございました。







<小学6年生 外国語科 研究授業>

1月28日(金)に小・中合同の研究授業を行いました。 教科は外国語です。授業では6年生が「小学校生活の一番 の思い出」について、英語で発表する活動を行いました。 子供達は、ものおじすることなく進んで発表に取り組み、 講師でお招きした先生を驚かせていました。すばらしいです。 今後も中学校と協力して英語の授業を工夫していきます。



<書きぞめに大きな成果 → 小学生 書写の授業>

右は6年生が書写の授業で取り組んだ書きぞめ、「夢の実現」です。気持ちを集中させて丁寧に書いている姿は、とても立派です。4年生は「美しい心」、5年生は「大切な命」を書きました。指導していただいている菅沼先生は「筆を立てて文字を書くことは難しく、右払いの筆遣いや折れ方、曲がり方など何度も練習しました。うまくいかない時も諦めず努力を怠らないことが大切です。」と語られています。これからも皆さんが集中の高さを生かし、書写に取り組んでくれることを期待します。



歯の健康を守ろう!・・・中学1年生 歯科医師 武藤先生から学ぶ

1月19日、中学1年生を対象に本校学校歯科医の武藤 先生をお招きして、歯科保健の授業を行っていただきまし た。なぜ?歯磨きをするのか。との問いかけから始まり、 歯と口の健康を保つことが生涯における健康生活にとって 大切であることを教えていただきました。新型コロナウイ ルス感染拡大防止のため、予定していた染め出しによるブ ラッシング指導ができませんでしたが、生徒達は終始、興 味深く武藤先生のお話に耳を傾けていました。



≪生徒の感想≫

- 歯ブラシや歯磨き粉にも良い物と悪いものがあったりするということを知り驚きました。 日常的に歯や口のことを意識しようと思いました。
- これまでに知らなかった歯のことを詳しく知ることができました。歯の病気は本当に怖いなと思います。
- 知らないことを一杯知れたと思います。今回の授業をもとに、歯の磨き方や歯磨き粉、 歯ブラシの選び方を改めてみたいと思います。